

令和5年度ブロック研修会報告書

令和5年12月15日

ブロック名 中国・四国ブロック

令和5年度ブロック研修会の実施結果について、下記のとおり報告します。

研修テーマ	中堅期の人材育成 ～保健師を継続する力、なりたい管理者を目指せるために～
研修の概要	<ol style="list-style-type: none">日時：令和5年10月29日（日）13：30～15：30場所：愛媛県総合社会福祉会館3階 研修室方法：集合とオンライン（Zoom）のハイブリッド開催 研修会終了後、期間限定（11月30日まで）YouTube 配信参加者数：106人 視聴回数：137回内容<ol style="list-style-type: none">全国保健師長会活動報告 報告者：全国保健師長会 会長 松本 珠実 氏講演「中堅期の人材育成 ～保健師を継続する力、なりたい管理者を目指せるために～」 講師 神戸市看護大学公衆衛生看護学分野 教授 岩本 里織 氏 統括保健師等の管理者が、中堅期保健師の特徴や現状を理解し、中堅期保健師がキャリア発達し、管理的立場にキャリア移行できるための方策について、分かりやすくご教示いただいた。質疑応答その他 同日に支部長会議を開催（集合）。松本会長と岩本先生にアドバイザーとして出席していただき、支部活動や人材育成について情報交換した。
意見交換の内容など	<p>[質疑応答]</p> <ul style="list-style-type: none">・プロフェッションフットを引き出すための具体的な取組みについて →事例検討会や職場内で会議にプラスして保健師の思いを語る機会を設ける等。コロナ対応の振り返りや思いを語る会など実施していると聞いており、保健師の役割を意識する機会となったのではないかと。 <p>[意見・感想等]</p> <ul style="list-style-type: none">・中堅期保健師の特徴や現状を再確認することができ、人材育成（OJT や Off-JT）のヒントが得られた。・プロフェッションフットを引き出すために、まずは職場で保健師について語れる機会を持ちたい。・中堅期保健師の特徴を理解した上で、今後は職場の環境を統括保健師としてどのように作っていくかを考えていきたい。・中堅期保健師のロールモデルになれる管理者を自身も意識していこうと思った。
報告者	所属・氏名：愛媛県中予保健所健康増進課 白石由起 電話番号・アドレス：(089) 909-8757、shiraishi-yuki@pref.ehime.lg.jp